

耳の日記念フェスティバル2019

3月3日(日)に福井県生活学習館(ユウ・アイふくい)において、耳の日記念フェスティバル2019を聴覚障がい者の防災を考えるというテーマで開催し、約130名が参加し盛りだくさんの内容で学ぶことが出来ました。

講師に 熊本県聴覚障害者情報提供センター所長の小野康二氏をお招きし、熊本地震の際の聴覚障がい者に対する支援と教訓を講演いただきました。「ぼうさいのころえ」のDVDで気象や専門用語の手話を紹介し、「安心と安全」のテーマでパネルディスカッションを行い、福井市危機管理室の「間違っていないかその対応」の講話、日本赤十字社指導員による「イラスト表示 AEDによる心肺蘇生」の体験実技、福井市消防局管制課による「NET119 通報システムへの登録」と、盛りだくさんの内容で、学び合うことが出来ました。



県内各地で手話ミニ講座開催

県内50カ所で「手話の普及のための手話ミニ講座事業」を開催し、講師と手話通訳を派遣しました。国体・全国障害者スポーツ大会のため9月までに10回しか開催出来ず、残りは全て11月以降で3月16日(土)の高浜町公民館を最後に開催することが出来ました。何らかの研修や会議に併せて開催した手話講座のため15分から30分のものも多く、最低1時間はないと聴覚障がいと手話について理解を得ることが難しく、内容の見直しが必要と考えています。

2019年度も50カ所で開催する予定です。

防災委員会の取組みとガイドブック手帳共同募金助成

聴覚障がい者防災委員会は、平成29年度より法人構成6団体で組織し、ハンドブック班、マニュアル班、渉外班に分かれて活動をすすめています。このたび共同募金災害時準備金の助成指定を受け、ガイドブックとハンドブック作成を1,00部ずつ2020年3月までに作成配布することになりました。構成6団体の聴覚障がい会員の他に、県内各市町福祉課に置いて普及したいと考えています。いざという時のため常に持って歩く手帳(ハンドブック)と、自宅において貴重品や身分証明や避難グッズの準備と緊急時連絡先等を確認するためのガイドブックを、先ず作成します。今後、県・市町の防災担当課(危機管理室等)と協議し、聴覚障がい者専用のマニュアルを作成し、自治体や公共施設及び避難所に常備してもらうことも、並行して進めます。

なお、この募金は「ドナーチャョイス型募金」といって、支援先を選んで募金するもので、聴覚障がい者災害時ガイド手帳作成事業に絞って、専用用紙で郵便払込(手数料無料)をするものです。ご協力をお願い申し上げます。

聴覚障害者生活教室

県ろうあ協会女性部「ハーバリウム」

11月17日(土)に県社会福祉センター3F 視聴覚室において、県ろうあ協会女性部の「ハーバリウム体験」を開催し10名が参加しました。

県ろうあ協会&県通研「タイアップ」生活教室

1月27日(日)に県社会福祉センターにおいて「聴覚障がい者の介護を考える」のテーマで、富山県のNPO法人「大きな手小さな手」代表理事の金川宏美氏を講師にお迎えし、県ろうあ協会と県通研タイアップ学習会を開催しました。44名が参加し、利用者が手話で自由に会話できる介護施設について講演いただきました。

県ろうあ協会高齢・女性・青年部「ダマされるな！悪質商法」

2月16日(土)に県社会福祉センターにおいて、県ろうあ協会高齢部・女性部・青年部合同で約30名が参加し「ダマされるな！悪質商法」のテーマで、福井県消費生活センター消費生活指導員の坪川和子氏を講師にお迎えし、DVDの鑑賞ならびに具体例を挙げていただきながら、注意すべき手口を学ぶことが出来ました。



県中途失聴・難聴者協会「薬の知識と上手な付き合い方」



3月21日(木)に福井市かんぼの宿において、県中途失聴・難聴者協会による学習会が開催され、14名が参加しました。県薬剤師協会の矢野七恵氏から「薬の知識と上手な付き合い方」の講演をいただきました。午後からは「難聴者のためのIT活用術」をアップルサークルの日種隆三氏より実技を交え指導いただきました。

手話奉仕員・者養成指導者会議を開催

3月24日(日)に県社会福祉センターに於いて、手話奉仕員・手話通訳者指導者会議を開催し、今年度と来年度の委託事業の手話奉仕員と通訳者の養成講座、および手話ミニ講座と講師派遣の手話講座についての報告がありました。37名の参加の内ろう講師は22名で、奉仕員養成4グループ通訳者養成1グループに分かれ、熱心に協議しました。



全国聴覚障害者情報提供施設協議会第2(北信越)ブロック施設長会議

全国聴覚障害者情報提供施設協議会第2ブロック映像制作担当者研修会が、1月29日(火)に石川県聴覚障害者センターで開催され、福井からは施設長の石田が参加しました。

平成 30 年度手話通訳者全国統一試験、全国統一要約筆記者認定試験合格者

手話通訳者全国統一試験（平成 30 年 12 月 1 日実施）及び、2018 年度全国統一要約筆記者認定試験（平成 31 年 2 月 17 日実施）の結果が発表されました。

- (1) 手話通訳者全国統一試験の全国受験者数は 1,762 名で合格者数は 316 名(合格率 17.93%)。福井県は、24 名が受験し 4 名が合格 (合格率 16.67%) されました。
- (2) 2018 年度全国統一要約筆記者認定試験は、①筆記と②実技に分かれ、実技には手書き実技とパソコン実技があります。「手書き」は受験者 596 名に対し認定者数は 124 名で合格率は 20.80%、「パソコン」は 488 名に対し 162 名で 33.20%でした。福井県は「手書き」受験者 8 名に対し認定者数は 2 名で合格率は 25.00%。「パソコン」受験者 13 名に対し認定者数 4 名で合格率は 30.77%でした。手書き・パソコン両方に合格された方は 1 名でした。皆さんおめでとうございます。

☆平成 30 年度手話通訳者全国統一試験合格者(受験番号順、敬称略)



うめだ けいこ
梅田 佳子



とよだ さちよ
豊田 幸代



こめの さなえ
米野 早苗



うちだ ともこ
内田 知子

☆2018 年度全国統一要約筆記者認定試験合格者(受験番号順、敬称略)



やましる きょうこ
山城 敬子(手)



もとき ようこ
本木 陽子(手・パ)



おたに てるみ
大谷 輝美(パ)



まきの さとみ
牧野 里美(パ)



もりかわ ひでみ
森川 英美(パ)

登録要約筆記者・奉仕員研修会

3 月 9 日(土)に県社会福祉センターにおいて、県聴覚障がい者協会登録要約筆記奉仕員・要約筆記者研修会を 22 名の参加で開催し、手書きとパソコンの要約筆記で使用する機材と備品の取り扱い上の注意等を学びました。

3 月 31 日(日)には、全国要約筆記問題研究会より山岡氏をお招きして、研修を行いますので、次号で報告いたします。

平成 30 年度後期聴覚障がい者向け映像ライブラリー新着情報

No.	分類番号	情報No.	番組名	分
1	DA2018-010	190844	ハートネットTVシリーズ 戦後71年 第2回 わたしが見た“ろう者の戦争”	29
2	DA2018-012	190845	ハートネットTV デフリンピック特集 早瀬憲太郎・久美夫妻の挑戦	29
3	DA2018-016	190846	SWITCHインタビュー 達人達(たち) Vol.145 宇宙のなかで バリアフリー研究者 福島智×生命科学者 柳澤桂子	59
4	DA2018-029	190847	ろうを生きる難聴を生きる 夢のゴールへ突き進め! サッカー選手 西大輔	15
	DA2018-030		ろうを生きる難聴を生きる 盲ろう者たちの家 ～日本初の専用グループホーム～	15
	DA2018-031		ろうを生きる難聴を生きる 美術館をもっと楽しもう!	15
5	DA2018-032	190848	ろうを生きる難聴を生きる 聴導犬がお客をつなく理容店	15
	DA2018-033		ろうを生きる難聴を生きる デフリンピック特集 自転車 早瀬憲太郎	15
	DA2018-034		ろうを生きる難聴を生きる デフリンピック特集 サッカー 岡田侑也・拓也	15
6	DC2018-001	190849	戦後70年報道特別番組 京都は守られたのか ～知られざる原爆投下計画を追う～	49
7	DD2018-002	190850	映像'15 わが家にやってきた脱走兵 ベトナム反戦運動・47年目の真実	49
8	DD2018-003	190851	映像'15 白い炎 放火殺人20年の真実	49
9	EB2018-012	190852	サイエンスチャンネル ユータと不思議な宇宙の書アストロペディア 第10話 群れをなす銀河ー銀河と宇宙の大規模構造ー	14
	EB2018-013		サイエンスチャンネル ユータと不思議な宇宙の書アストロペディア 第11話 膨張する宇宙 ー宇宙の歴史ー	14
	EB2018-014		サイエンスチャンネル ユータと不思議な宇宙の書アストロペディア 第12話 宇宙を見つめる目 ー進化する天体観測ー	14
	EB2018-015		サイエンスチャンネル ユータと不思議な宇宙の書アストロペディア 第13話 未知への挑戦 ー宇宙の謎ー	14
10	FD2018-001	190853	地獄門	89
11	FD2018-006	190854	生きる	143
12	FD2018-007	190855	用心棒	110
13	FD2018-008	190856	八つ墓村	151
14	HA2018-005	190857	きょうの健康 命を守る! 胃がん徹底解説 胃がんへの分岐点	15
	HA2018-006		きょうの健康 命を守る! 胃がん徹底解説 手術とその後の対応	15
	HA2018-007		きょうの健康 命を守る! 胃がん徹底解説 治りにくいがんと抗がん剤	15
23 作品 14 盤面				

登録手話通訳者研修会

2月11日(月)に県社会福祉センターで県聴覚障がい者協会登録手話通訳者研修会を開催し、21名が参加し読み取り通訳実技を学びました。

3月21日(木)には県社会福祉センターにおいて、手話通訳士協会から高井 洋氏をお迎えし31名の参加で、午前中は手話通訳士倫理綱領について「聴覚障害者の主体性を考える」と題して講演をいただきました。午後には「式典場面における手話通訳」のテーマで表現を考えながら学ぶことが出来、参加者からは大変好評でした。

今後も、年2回は開催したいと考えております。

